

議案に対する質疑

【3月15日】

その2 平成16年度予算関係（議案第22号～議案第30号）

発言議員	議案件名	要旨	答弁者
16番 渡辺勝司議員	議案第22号 平成16年度羽生市一般会計予算について（P. 123） 一般会計予算の内、彩北清掃組合予算について凍結にもかかわらず、組合への負担金が計上されているのは何故か。		経済環境部長
15番 峯 順三議員	議案第22号 平成16年度羽生市一般会計予算について ・市制50周年記念事業の実施について ・グループホーム「もくせいの里」運営管理について ・市内循環バスの有料化について ・三田ヶ谷農林公園の事業推進について ・スポーツ施設の整備充実について（保健体育施設整備事業）		①総務部長 ②市民福祉部長 〃 ③経済環境部長 ④教育次長
14番 落合信夫議員	議案第22号 平成16年度羽生市一般会計予算について （市長の基本的な考え方について） ・三位一体改革についてとその影響について 具体的な金額（地方交付税・国庫支出金・税源移譲） ・地方の切り捨てにどう立ち向かうのか ・人口増のための開発型から、生活密着型に転換させる行財政運営を求める ・行財政改革（施策の概要P. 11制度見直しの考え方） ・駅への防犯カメラ設置（プライバシーの問題はないのか） ・県に対しての要望（職業サービスルームの開設は雇用対策として重要と考えるが）		①市 長 ②企画財政部長 市 長 〃 企画財政部長 ③総務部長 ④経済環境部長
13番 峰須直己議員	議案第22号 1. 平成16年度羽生市一般会計予算について ・自主・自立都市再建プロジェクトの設置との事をおかけ、合併が当面不調となった事をうけ、自主財源確保と歳出の抑制に腐心する姿勢が伝わってはくるが、リーダーであるべき市長が肩を落として、暗い話ばかりしては、我々も市民も元気を失うのでは、元気出して行こうというリーダーシップが今求められる。 とは云え、公債費が予算ベースで16.3%という実態は何とかなければ、今日合併が不調となった背景に、羽生市の財政状況が云われてきた。今後新たな合併を模索するにしても支障となる可能性がある。今後改善の展望は。 ・中期財政計画の策定と合せ、商工業活力策として「商工業等企業誘致委員会」の設置が云われているが、この委員会は下川崎工業団地の開発、商業施設誘致もにらんでの事なのか。 ・様々な「委員会」等の設置が云われるが、これら新設する委員会等の役割り期限をどの様に考えているのか。 ・子育て支援、少子化対策事業は他施策に比べ、多様な項目が並んでいる。基本的には結構な事で、次世代育成推進法のからみもあると思うが、「子育て次世代育成」について云うなら、羽生らしさ、羽生と云う地域性を生かした、メリハリのあるキラリと光る施策、これと云う柱を訴えるなり示してほしい。 議案第24号 2. 平成16年度羽生都市計画事業南羽生土地区画整理事業特別会計予算について 事業終結の展望と取組みについて		①企画財政部長 ②経済環境部長 企画財政部長 ③市民福祉部長 ④都市整備部長